

発行 稲城市
編集 秘書広報課広報広聴係
住所 〒206-8601 稲城市東長沼2111
電話 042-378-2111
FAX 042-377-4781
開庁時間 午前8時30分～午後5時

最新情報をチェック!



▲市Web



▲公式LINE

人口と世帯数

令和8年3月1日現在 (前月比)

人口	94,611人	(75人増)
男	47,174人	(35人増)
女	47,437人	(40人増)
世帯数	43,977世帯	(36世帯増)

※人口及び世帯数は、住民基本台帳によるものです。



「みんなで作る笑顔と未来」をめざして



令和8年第1回市議会定例会の本会議の冒頭、高橋市長が施政方針を述べました。ここではその一部をお伝えします。全文は市Web(右記参照)よりご覧ください。なお、令和8年度予算の概要は広報いなぎ4月15日号で紹介します。

[問企画政策課企画政策係](#)



令和8年度施政方針(概要)

歳入は、日本経済が緩やかな回復基調にあることや、所得を巡る環境が大きく改善していること等、引き続き安定した財源確保が期待されるものの、社会経済情勢、景気及び物価動向等の影響を受けやすく、確実性があるものとは言い切れないことから、可能な限りの情報収集を尽くすと共に、より一層、特定財源の確保にも努めていく必要があります。また、歳出は、資源価格や原材料価格の高騰、労務費の上昇等の要因により、各種事業費が大きな影響を受けることが想定されます。

本市ではこれまで、財源確保が厳しい状況が続いた中で、職員配置の適正化、業務改善等を行いながら、着実に計画事業を推進し、成果を挙げてきましたが、引き続き、財源、人材等、限りある資源の効果的な活用を図り、将来に向けて持続可能な行財政運営を堅持していくことが求められます。

そして、令和8年度は第五次稲城市長期総合計画の後期5カ年の初年度という重要な位置付けであり、2030年代を見据えて、将来都市像である「緑に包まれ 友愛に満ちた 市民のまち 稲城 ～みんなで作る笑顔と未来～」の実現に向けて、職員一丸となって取り組まなければなりません。

以上のことを踏まえ、次のことを基本として取り組んでまいります。

令和8年度予算の基本

○将来を見据えた健全な財政を維持しながら、第五次稲城市長期総合計画基本構想に定める将来都市像の実現に向けて、基本計画に掲げる各種施策の取組を着実に推進し、持続可能な行財政運営に努める

○物価上昇等の動向や社会情勢の変化を的確に捉えると共に、関係各所からの情報収集に努め、多様化するニーズへの対応や課題解決に向けて機動的に取り組む

○発生危機が高まる首都直下型地震や南海トラフ巨大地震、また各地で頻発する豪雨災害等の脅威から市民を守るため、安全・安心の確保を最優先に、引き続き、防災・減災対策に計画的に取り組むと共に、暮らしや経済を支えるインフラ整備等、都市機能の強化を図る

○受益者負担の適正化や新たな財源の確保に取り組むと共に、選択と集中の視点に立ち、全ての施策や事業について有効性及び必要性、費用対効果等を厳しく検証のうえ、廃止を含めた抜本的な見直しを図り、施策の優先順位付けを行ったうえで予算を見積もる



広報いなぎの配布方法
広報いなぎはポスティングにより、世帯に1部配布しています。それに伴い、発行日の3日ほど前から配布を始めています。問秘書広報課広報広聴係